

( 参考 図 )

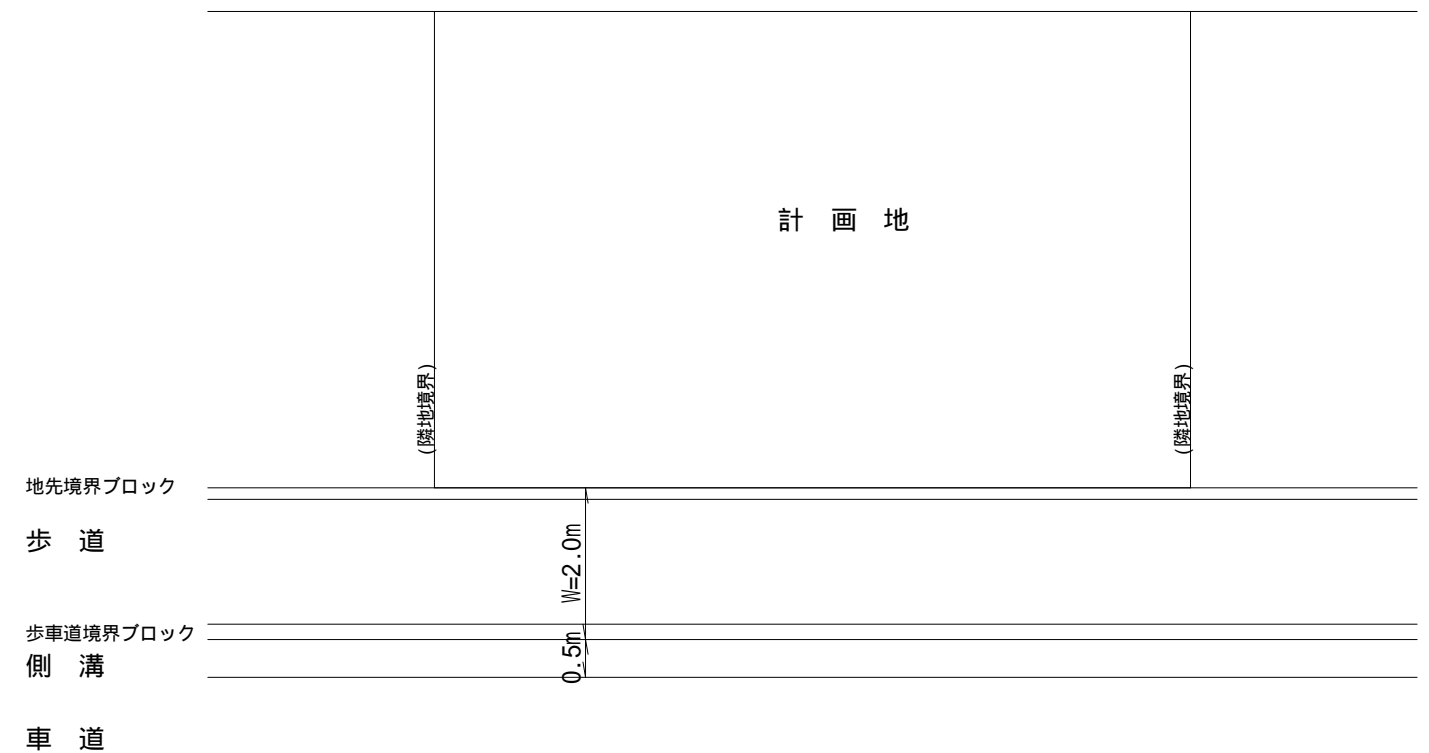
# 歩道切下げ申請図(例)

セミフラット部

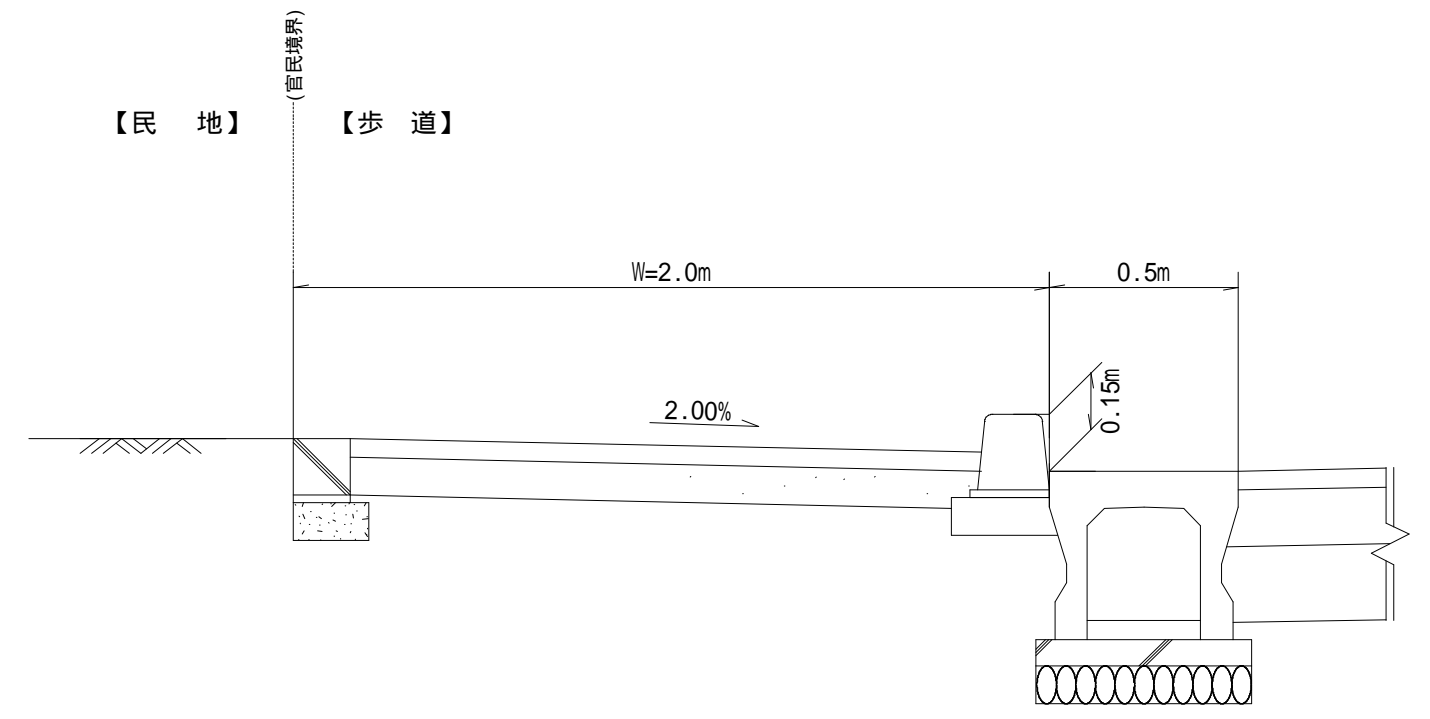
本図面は、歩道を切り下げる際の一例を示したものです。実際の申請にあたっては、現地をよくご確認ください。現地との差異が生じた場合承認取り消しの恐れがあります。

工事名	
図面名	施工承認参考図(切り下げ図面)
作成年月日	
縮尺	図面番号 /
	刈田町
事業者名	

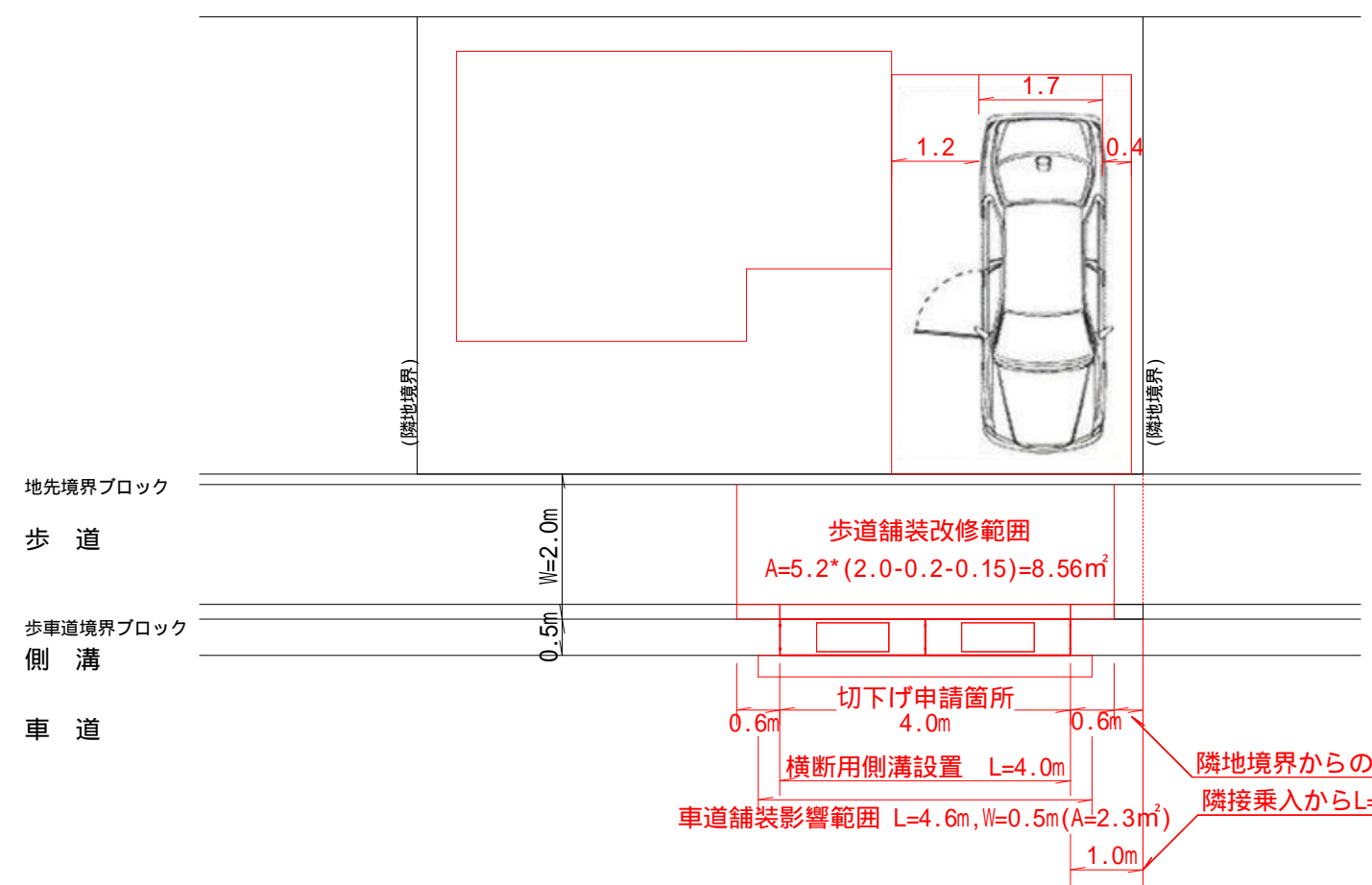
( 現況 平面 図 ) A=1/100



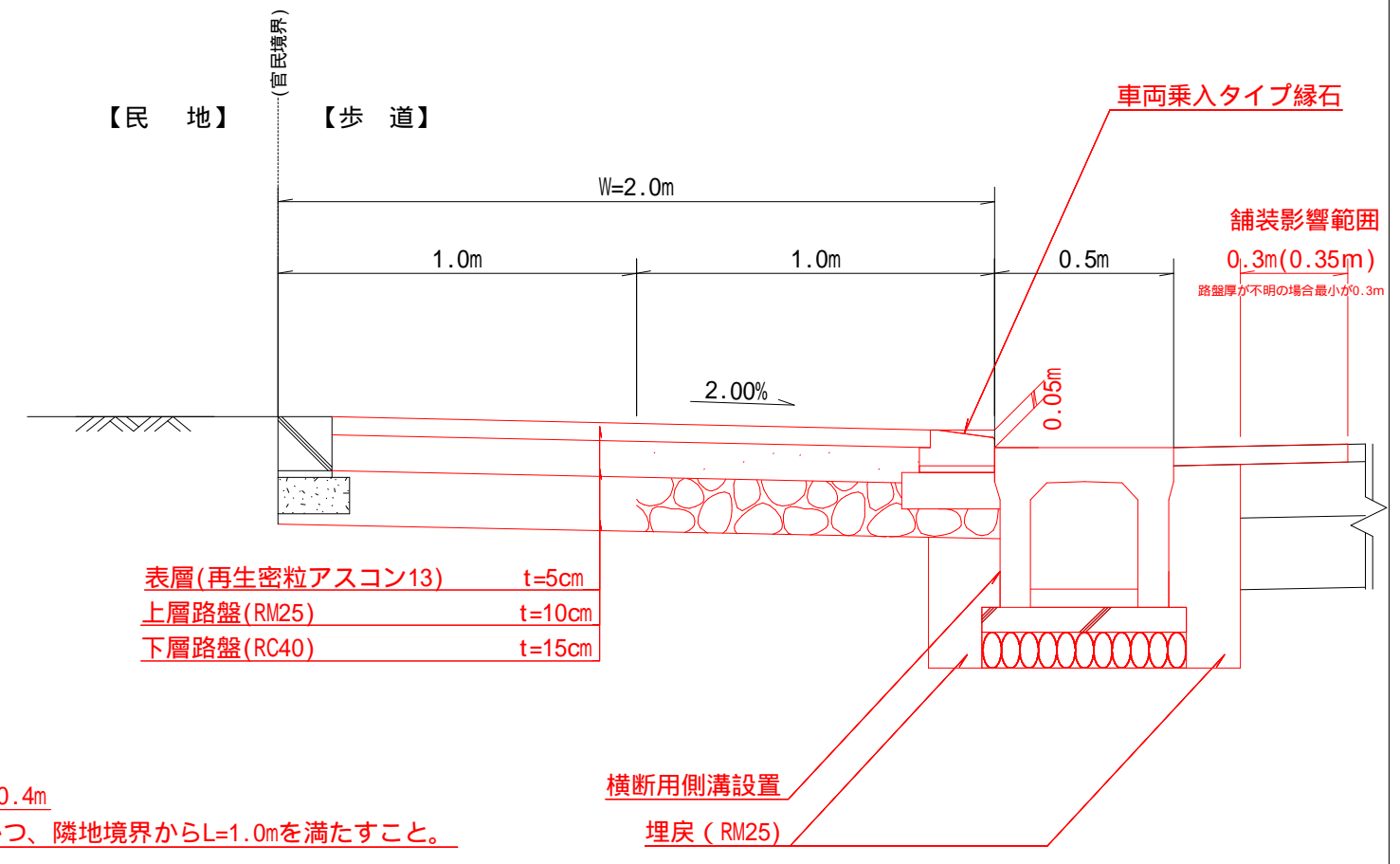
( 現況 横断 図 ) S=1/20



( 計画 平面 図 ) A=1/100



( 計画 横断 図 ) S=1/20



隣地境界からの距離 L=0.4m  
隣接乗入からL=2.0m、かつ、隣地境界からL=1.0mを満たすこと。

( 参考 図 )

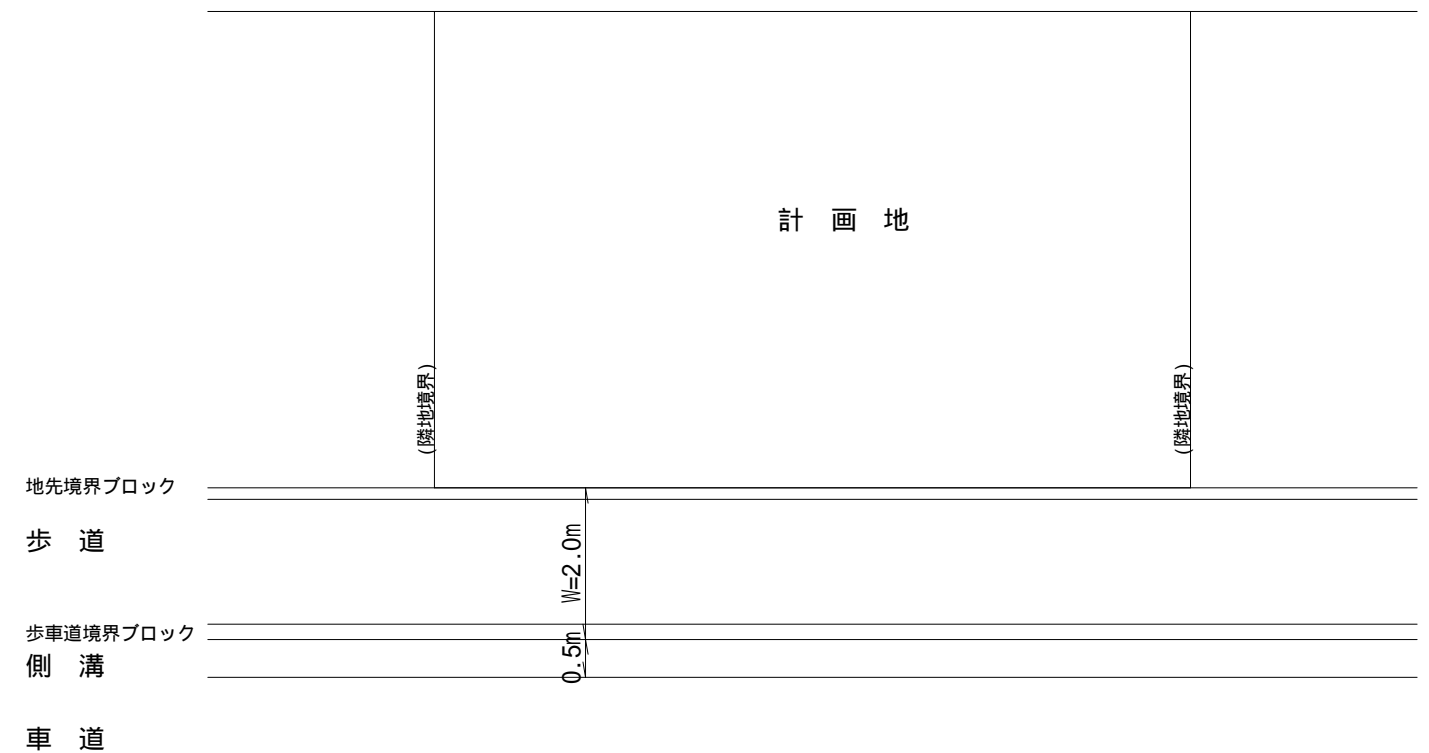
# 歩道切下げ申請図(例)

マウンドアップ部

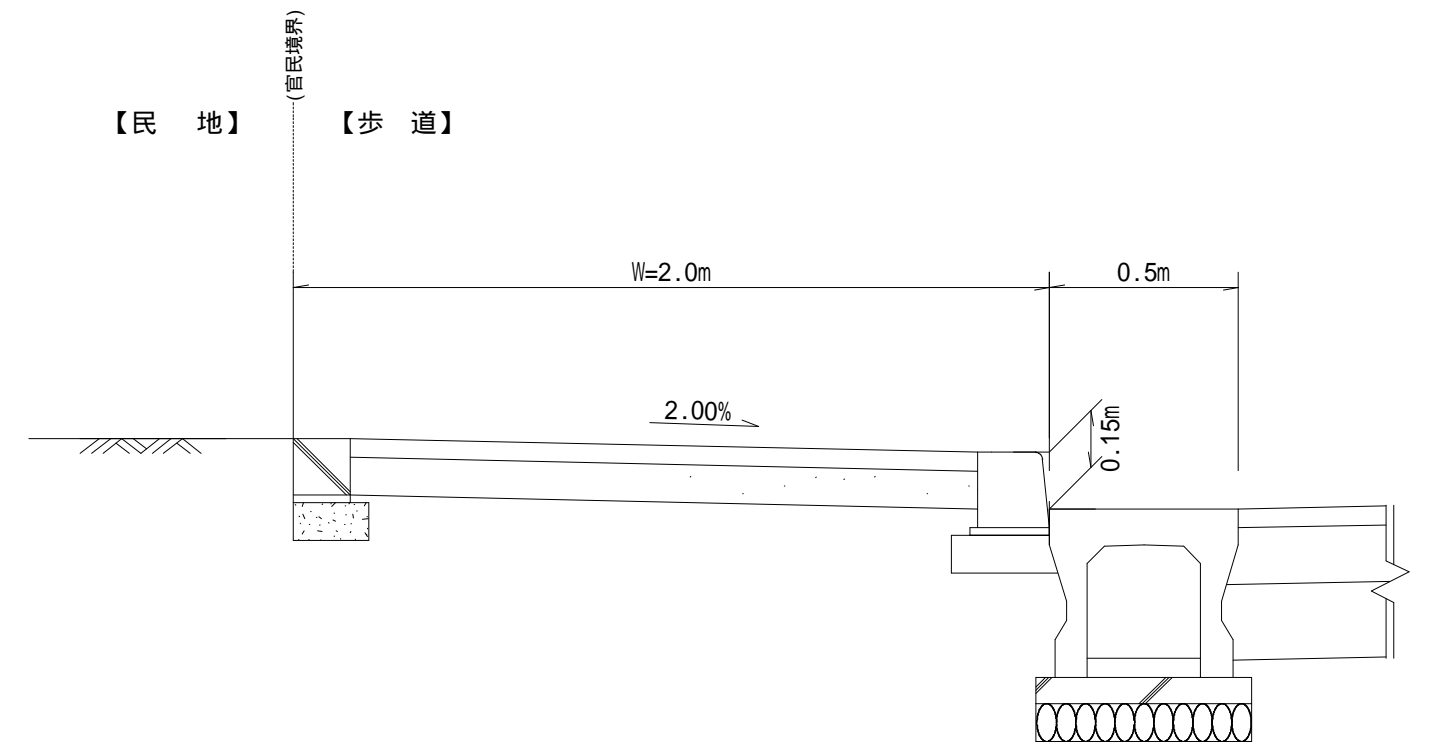
本図面は、歩道を切り下げる際の一例を示したものです。実際の申請にあたっては、現地をよくご確認ください。現地との差異が生じた場合承認取り消しの恐れがあります。

工事名	
図面名	施工承認参考図(切り下げ図面)
作成年月日	
縮尺	図面番号 /
	刈田町
事業者名	

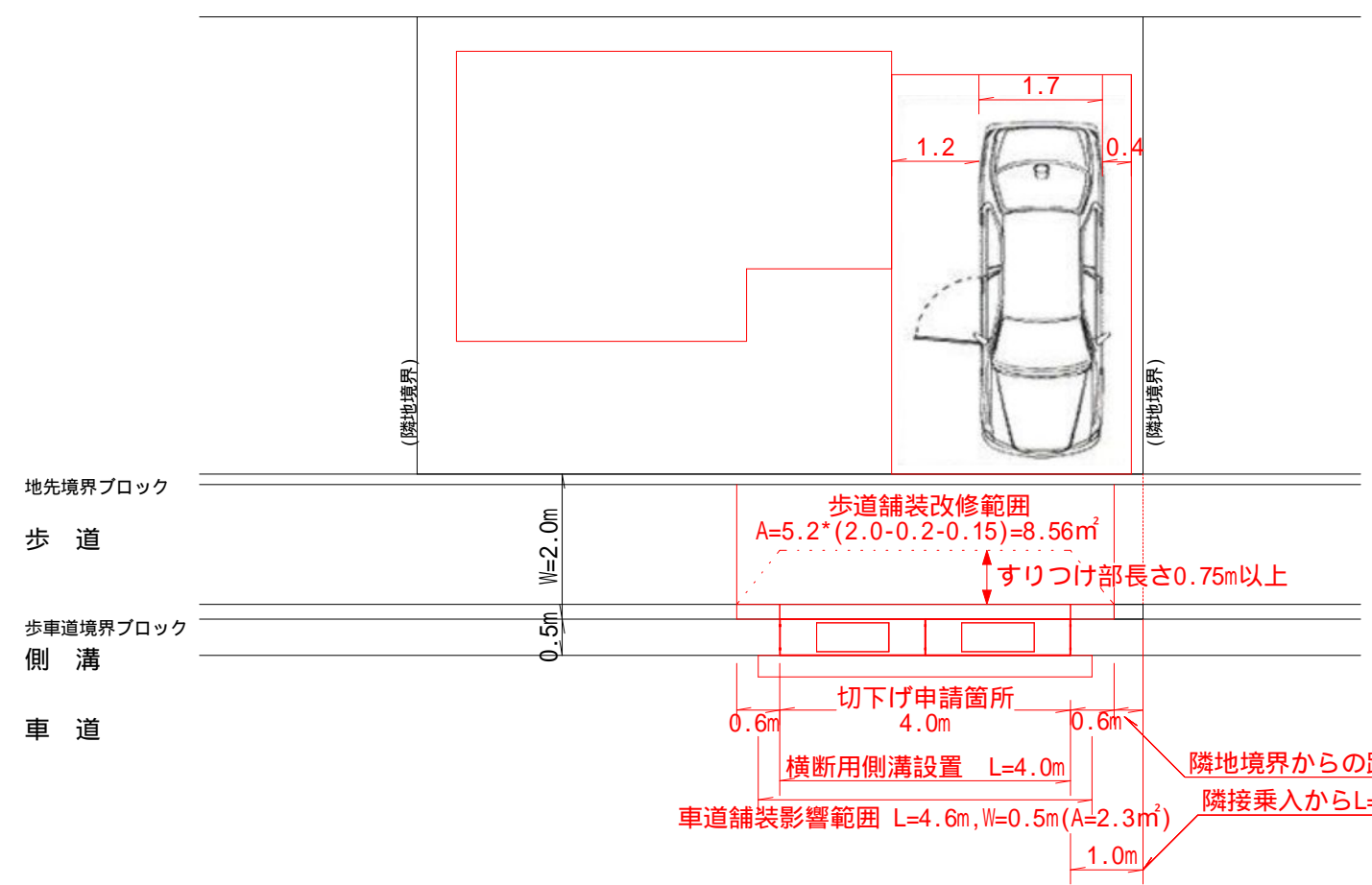
( 現況 平面 図 ) A=1/100



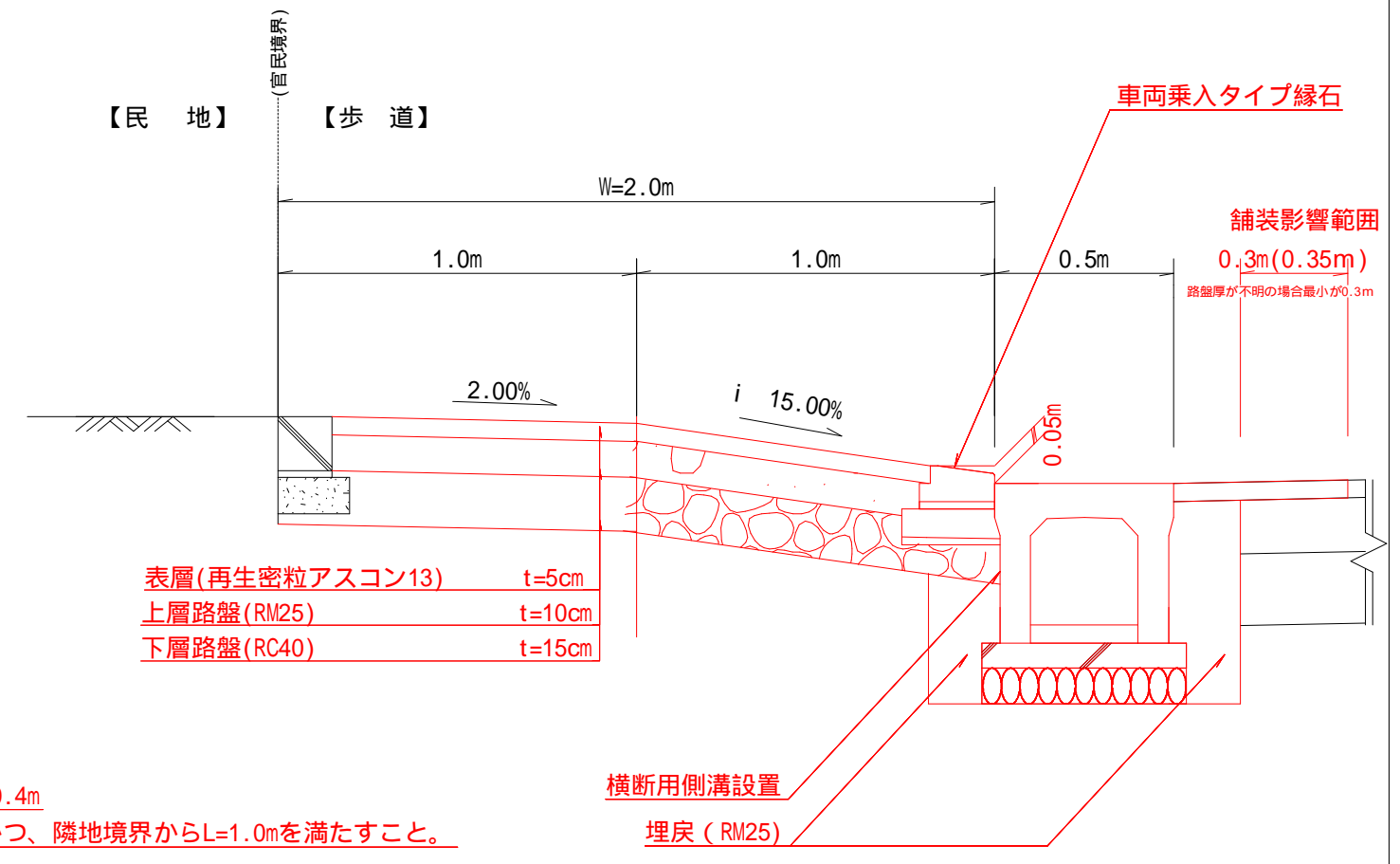
( 現況 横断 図 ) S=1/20



( 計画 平面 図 ) A=1/100



( 計画 横断 図 ) S=1/20



隣地境界からの距離 L=0.4m  
隣接乗入からL=2.0m、かつ、隣地境界からL=1.0mを満たすこと。

( 参考 図 )

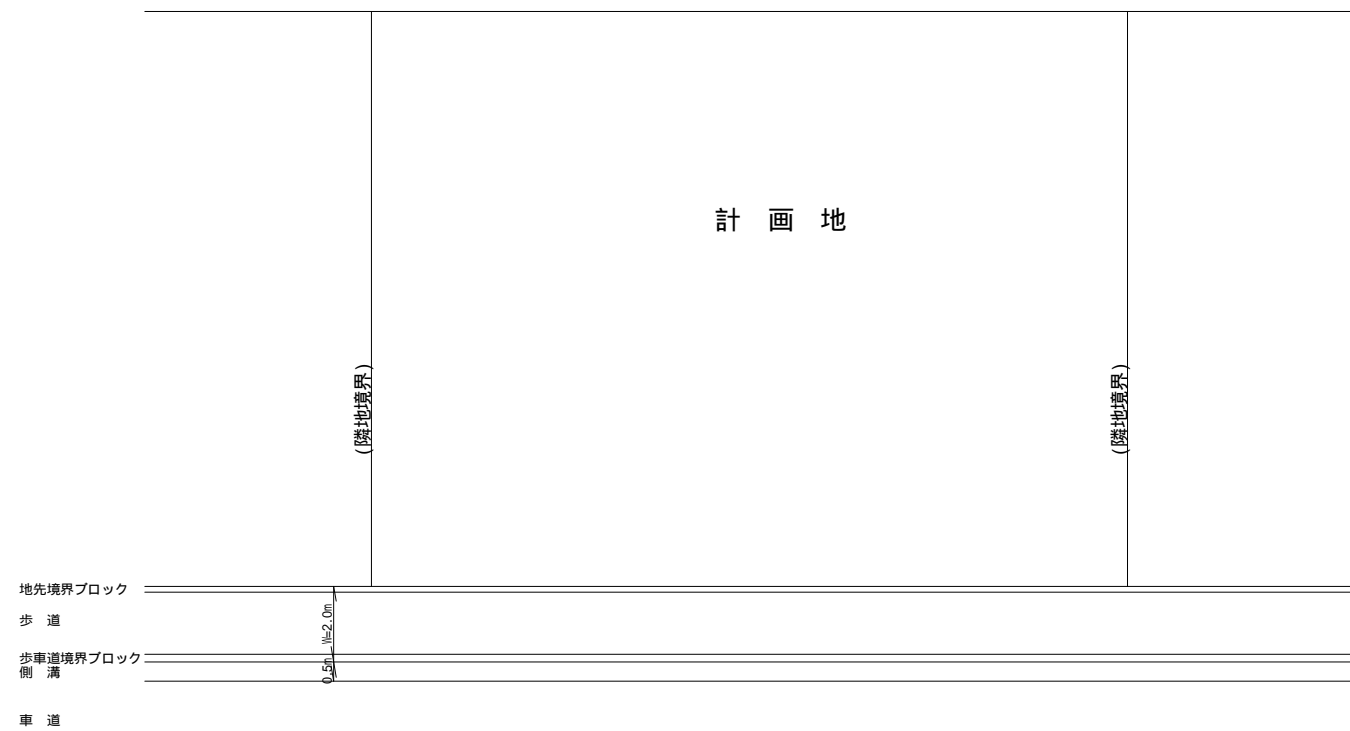
# 歩道切下げ申請図(例)

新設道路交差点部

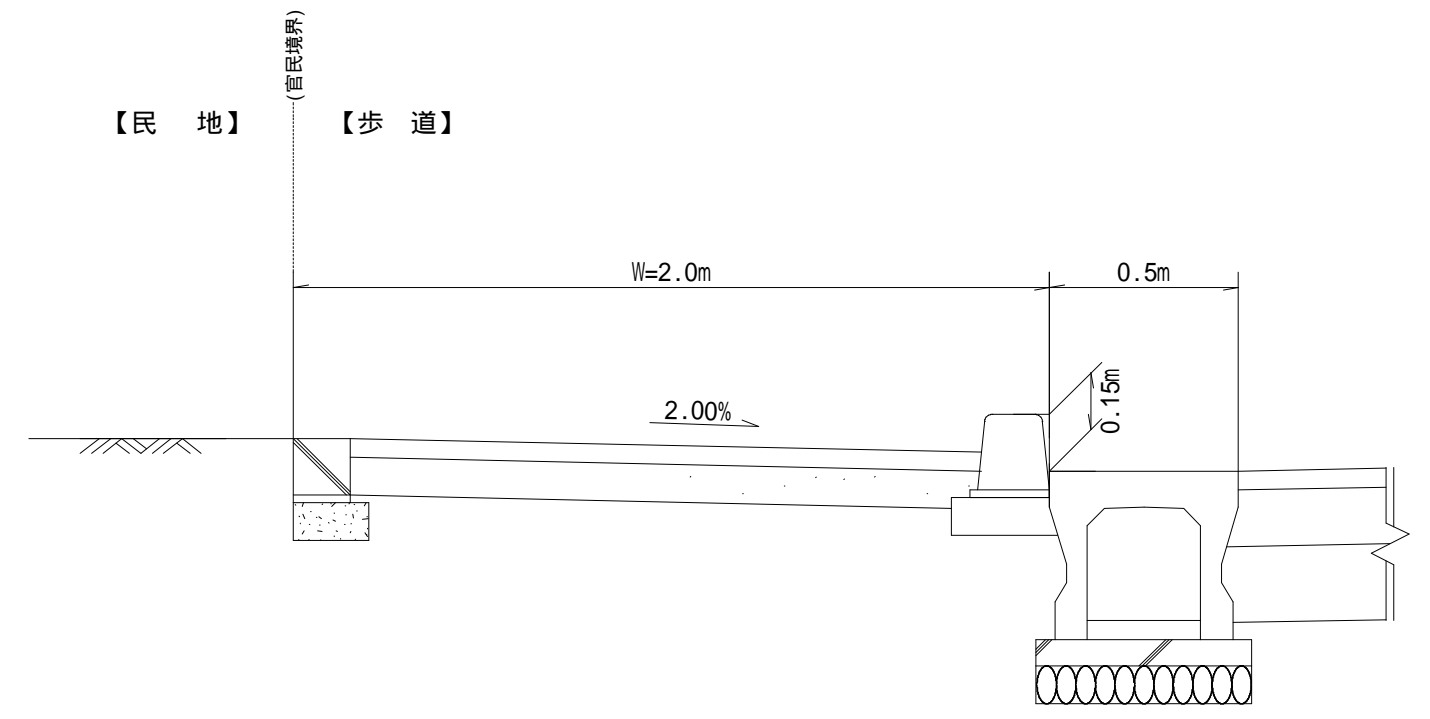
本図面は、歩道を切り下げる際の一例を示したものです。実際の申請にあたっては、現地をよくご確認ください。現地との差異が生じた場合承認取り消しの恐れがあります。

工事名	
図面名	施工承認参考図(切り下げ図面)
作成年月日	
縮尺	図面番号 /
	刈田町
事業者名	

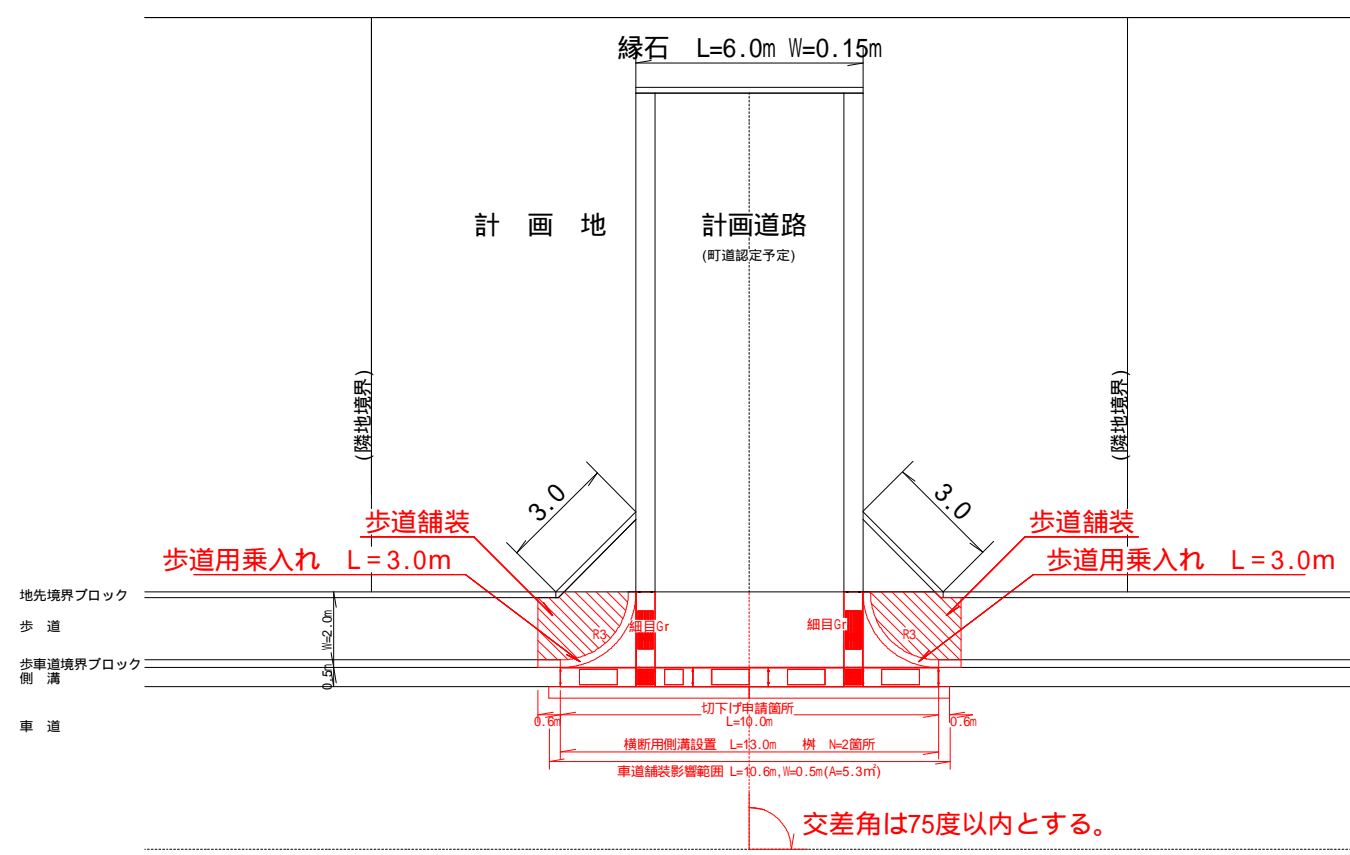
( 現況 平面 図 ) A=1/200



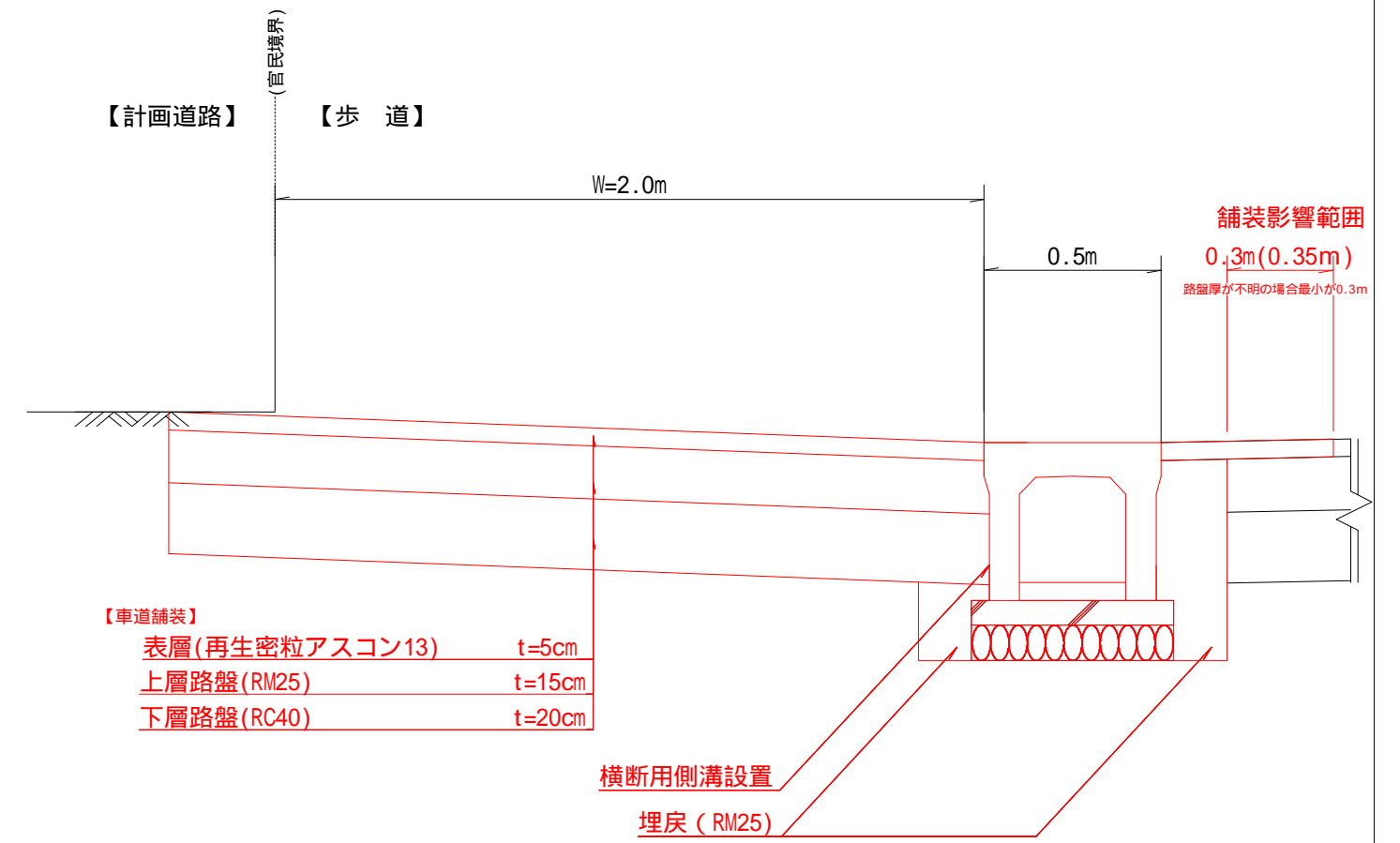
( 現況 横断 図 ) S=1/20



( 計画 平面 図 ) A=1/200

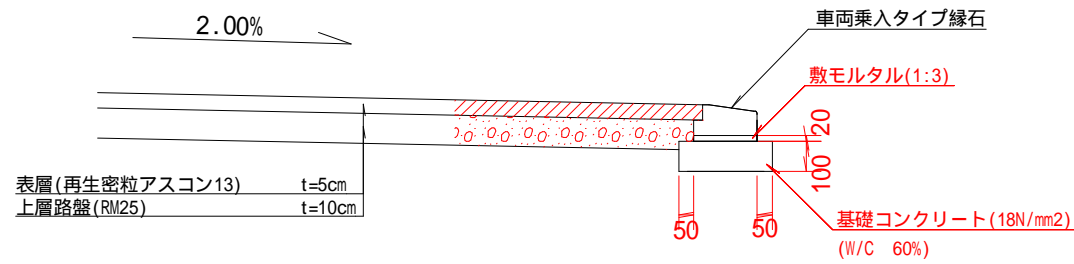


( 計画 横断 図 ) S=1/20



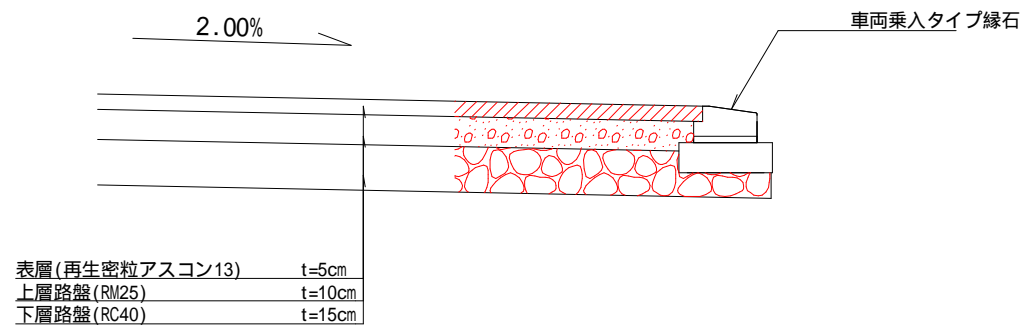
# 道路法 24条関係

## 歩道部(歩行者、自転車用)



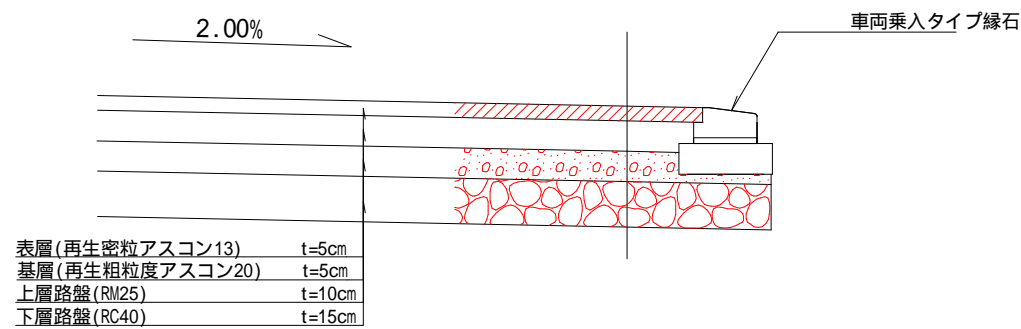
## 種(乗用、小型貨物自動車)

(乗入幅：4.0m以下)



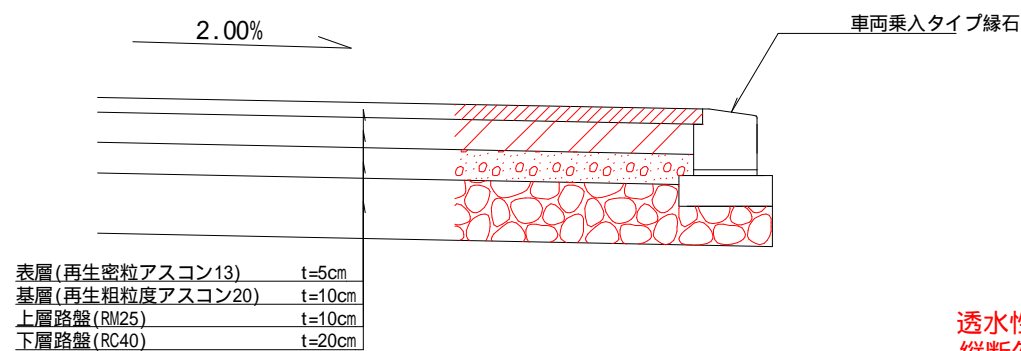
## 種(普通貨物自動車等(6.5t以下))

(乗入幅：7.0~8.0m (警察協議が事前に必要))

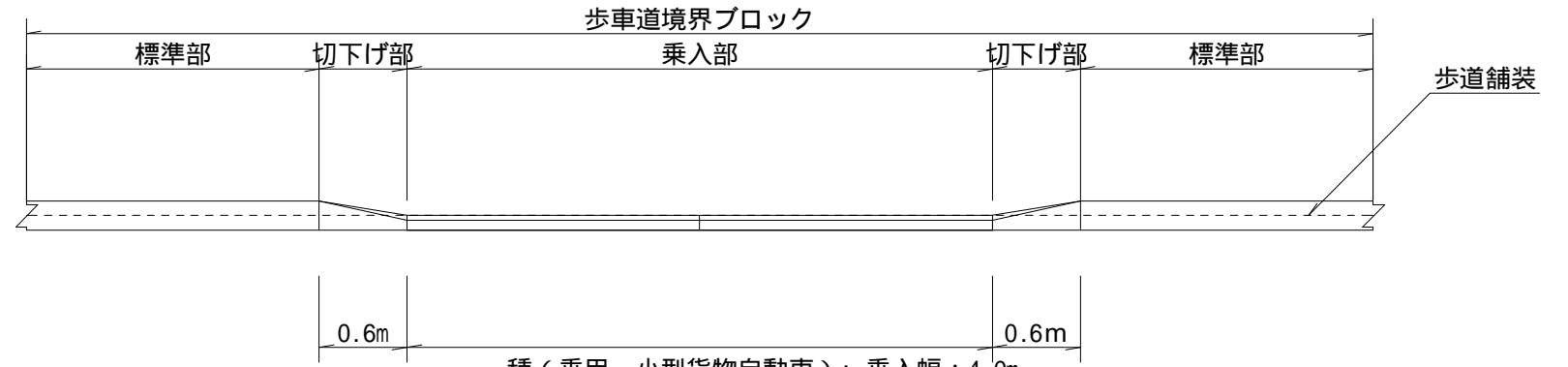


## 種(大型及び中型貨物自動車等(6.5t超え))

(乗入幅：乗入幅：8.0m W 12.0m)



## <セミフラットの場合>

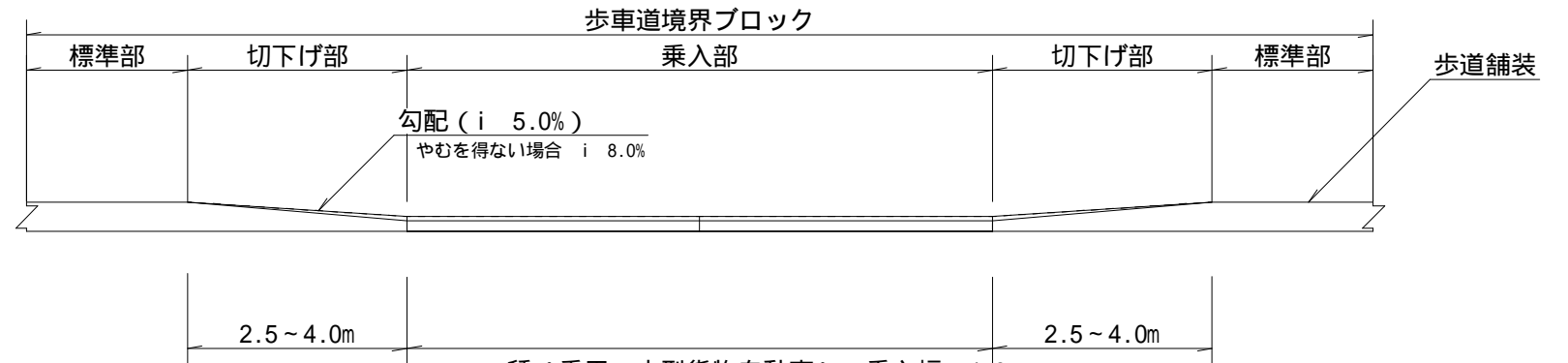


種(乗用、小型貨物自動車)：乗入幅：4.0m

種(普通貨物自動車等(6.5t以下))：乗入幅：7.0~8.0m (警察協議が事前に必要)

種(大型及び中型貨物自動車等(6.5t超え))：乗入幅：8.0m W 12.0m

## <マウンドアップの場合>

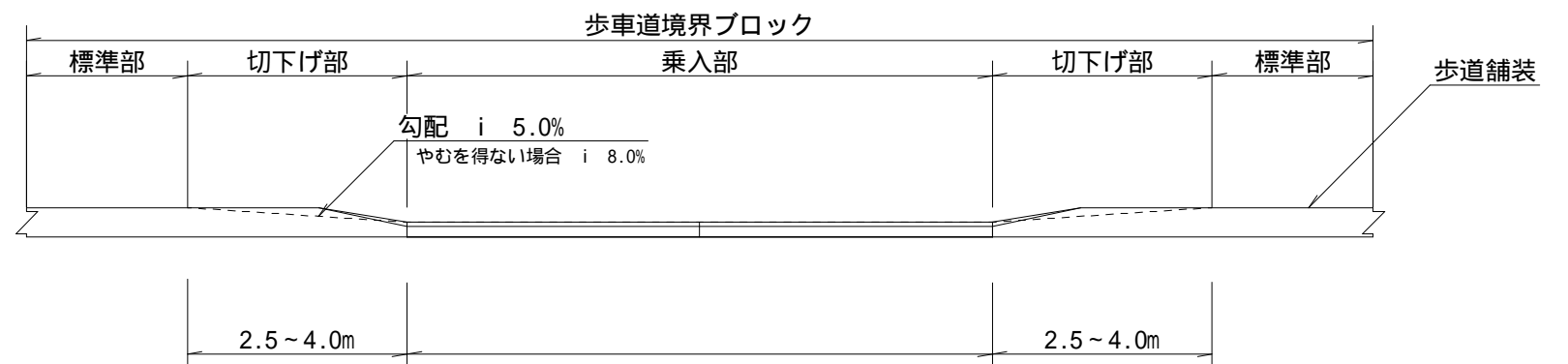


種(乗用、小型貨物自動車)：乗入幅：4.0m

種(普通貨物自動車等(6.5t以下))：乗入幅：7.0~8.0m (警察協議が事前に必要)

種(大型及び中型貨物自動車等(6.5t超え))：乗入幅：8.0m W 12.0m

## <歩車道境界ブロック(両面R型)の場合>



種(乗用、小型貨物自動車)：乗入幅：4.0m

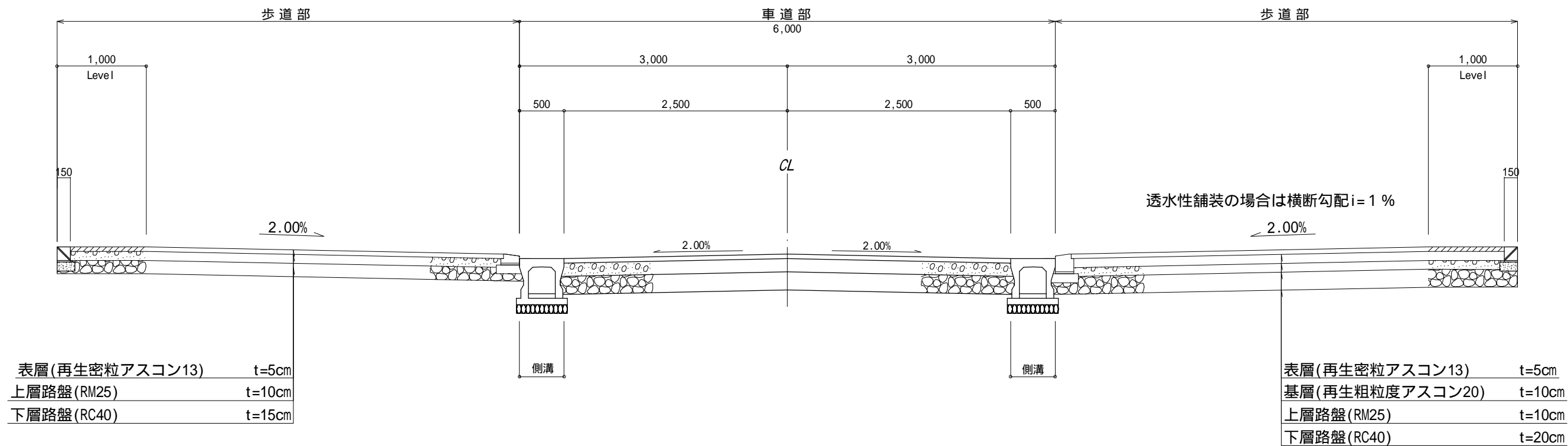
種(普通貨物自動車等(6.5t以下))：乗入幅：7.0~8.0m (警察協議が事前に必要)

種(大型及び中型貨物自動車等(6.5t超え))：乗入幅：8.0m W 12.0m

透水性舗装の場合は横断勾配  $i$  1.0% とする。  
 縦断勾配を設けることにより雨水等適切に排水できる箇所には横断勾配は設けないものとする。  
 移動円滑化ガイドランに基づき必要な措置を講ずること。

# 標準横断図

標準部 S=1/50

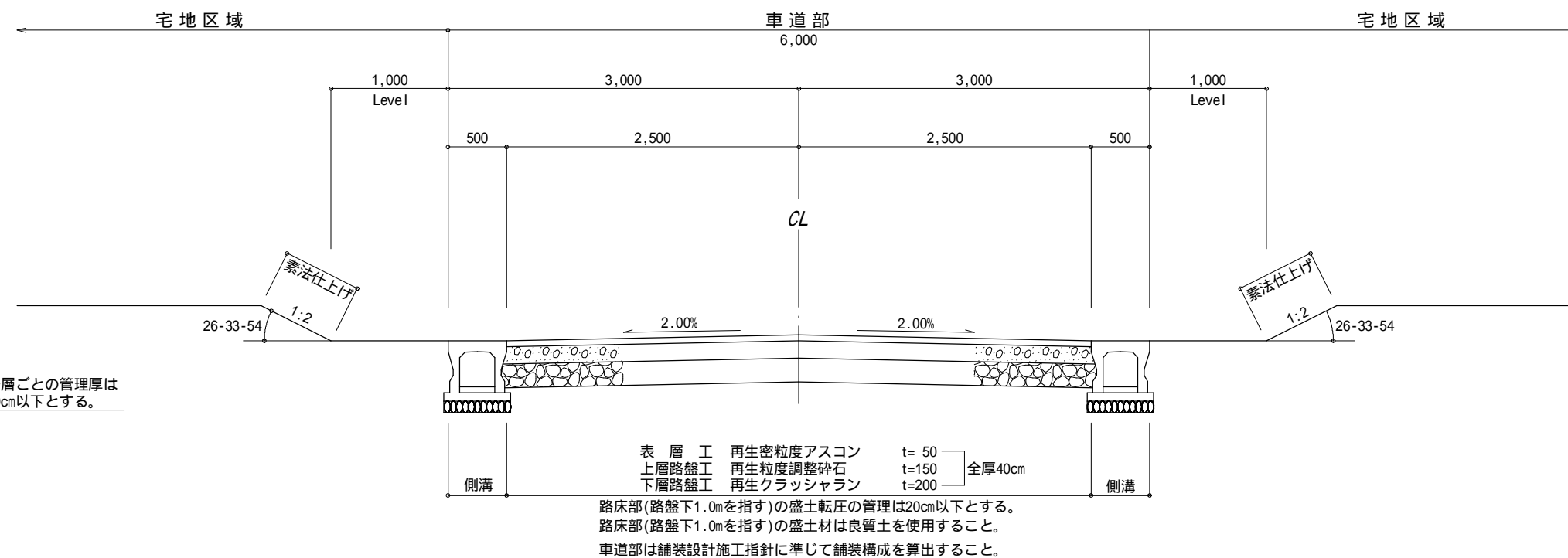


民地側レベル幅は最低を標記している。

工事名	
図面名	施工承認参考図(切り下げ図面)
作成年月日	
縮尺	図面番号 /
	苅田町
事業者名	

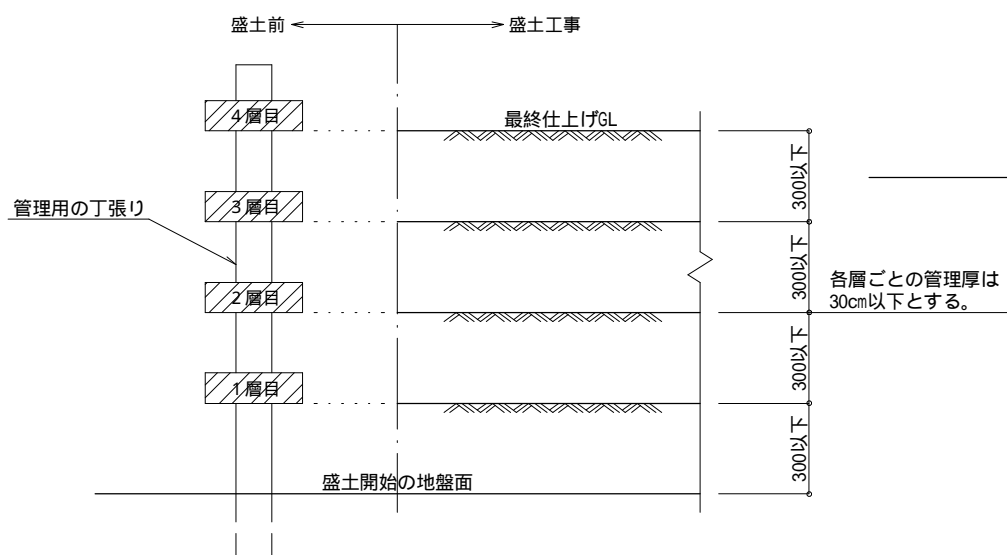
### 標準横断図

標準部 S=1/50



### 盛土巻出し・敷均し・締固め管理図

S=1/25



施工管理は各層ごとに管理すること。  
 管理ポイントの各層ごとに状況写真、完了写真を作成すること。  
 管理ポイントの設定については、工事前に打合せを行なうこと。  
 盛土転圧は、締固め機械を使用し、十分に転圧を行なうこと。  
 バックホウのキャタピラ転圧のみは不可。タンバ、プレートのみによる締固め管理も不可。  
 十分な締め固め管理(写真)がない場合には、工事後の貫入試験が必要になりますので十分に管理されて下さい。

### 道路区域外・張りコン仕上げ構成

S=1/20

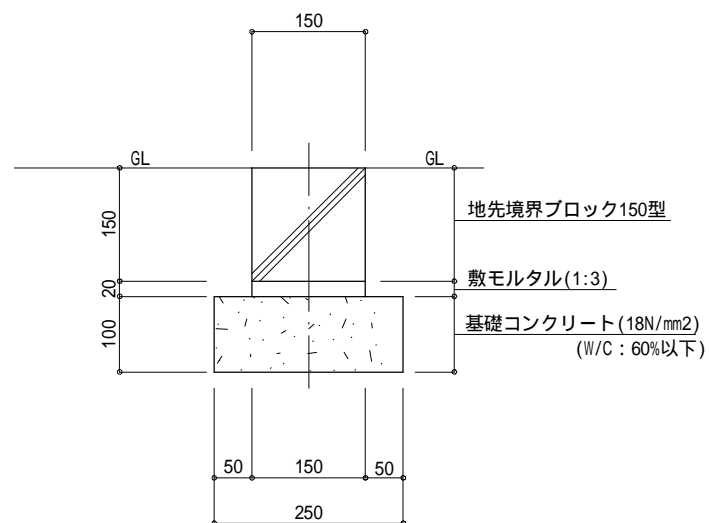


( )内の数値については車両荷重が乗る場合

- 表層工 張りコンクリート(18N/mm<sup>2</sup>)(W/C=60%以下)  
溶接金網有
- 路盤工 再生クラッシャー(RC-40)

### 地先境界ブロック150型

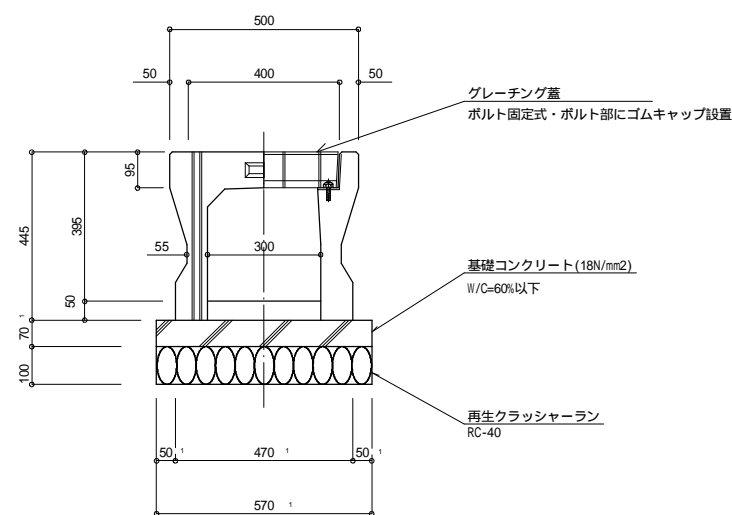
S=1/10



工事名	
図面名	施工承認参考図(舗装等構造図)
作成年月日	
縮尺	図面番号 /
	苅田町
事業者名	

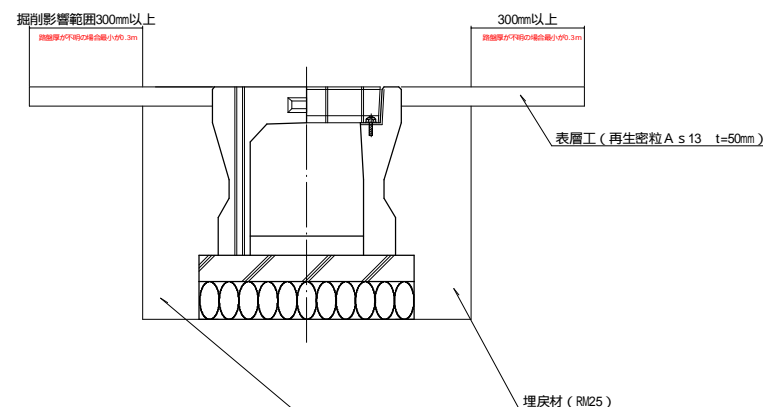
自由勾配側溝300×300  
(T-25対応) S=1/10  
(横断用)

構造図



1 製品により寸法が異なる場合があるため、メーカーに確認し標準図を添付すること。  
既設は原則縦断用側溝の為、横断側溝に変えること。  
建築確認条件に合うように施工を行うこと。

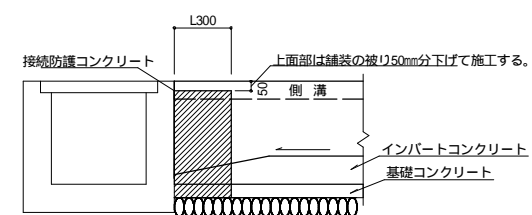
復旧図



側溝等・接続防護コンクリート施工標準図

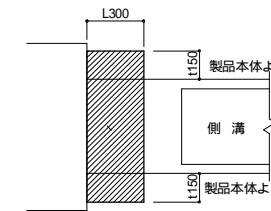
S=1/20

側面図



コンクリートは18N/mm<sup>2</sup> W/C60%以下とする。  
横断暗渠などで合流部内面まで製品を挿入した場合は不要  
横断暗渠を用いる場合は、製品の土被りについて確認できる資料を事前に提出  
(メーカーの構造図等を提出)

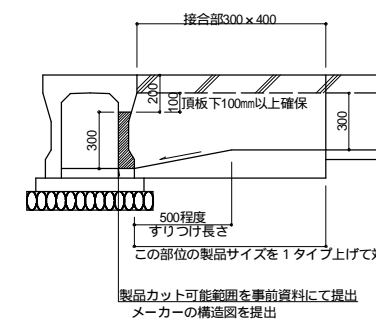
平面図



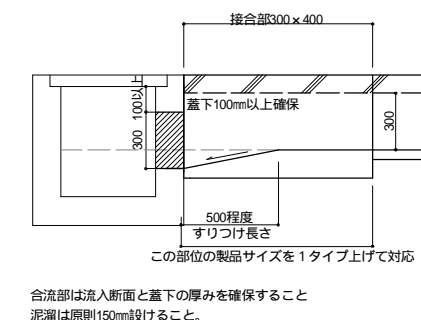
自由勾配側溝・流入接続部

S=1/20

側溝接続部

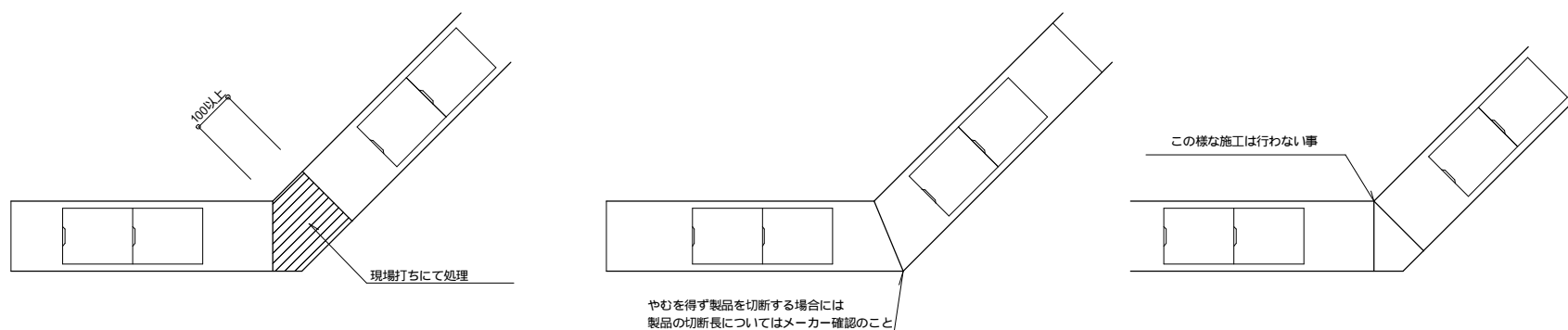


桝接続部



自由勾配側溝・隅切り部詳細図

S=1/20

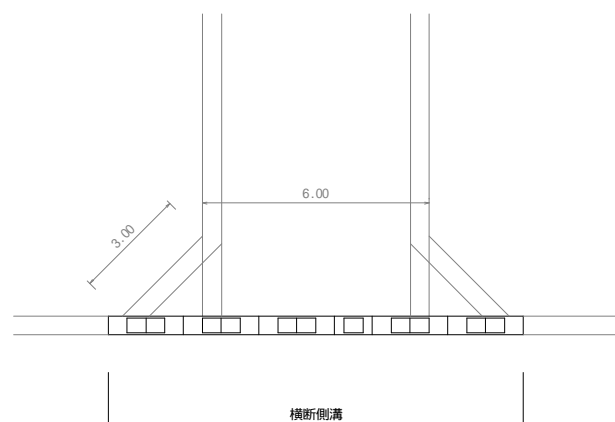


現場打ちコンクリートにて処理する部分は、短い方の長さが10cm以上となるように確保すること。  
定着用として十分な配筋をおこなうこと。SD345を使用。ピッチはD13@100以下  
製品のカットは極力行わないこと。

自由勾配側溝・流入接続部

平面図

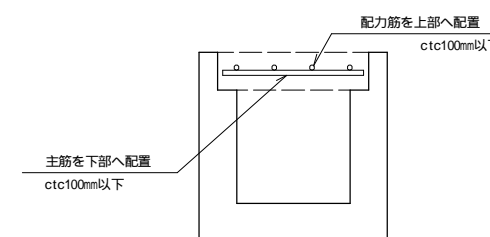
S=1/100



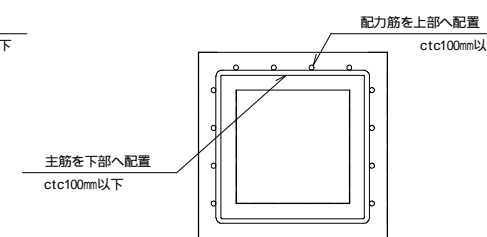
隅切り部を含めて横断側溝を布設すること  
側溝端に開口部を設けないこと  
既設道路側溝は縦断用の為、横断側溝にて布設すること

現場打ち蓋部・鉄筋配置一般図

蓋部



側壁 + 蓋部



重ね継手長さ等については、道路標示方所・同解説によるものとする。

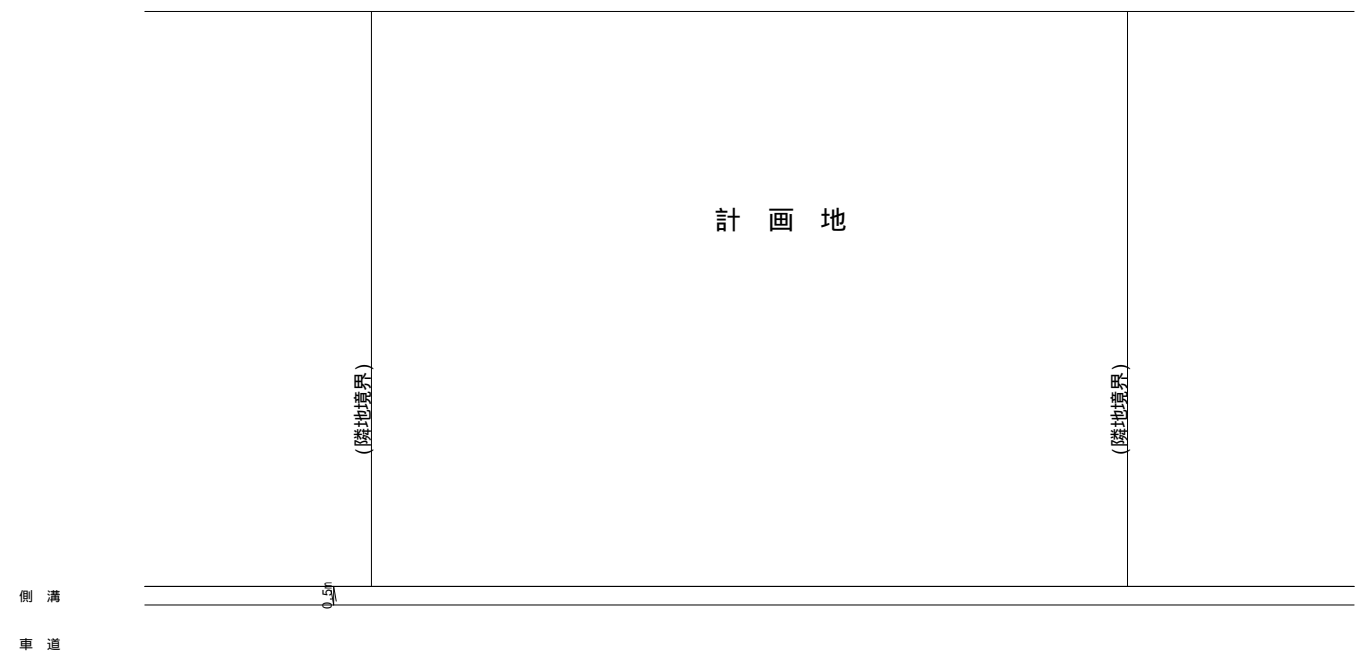
工事名			
図面名	施工承認参考図		
作成年月日			
縮尺	図面番号	/	
	荻田町		
事業者名			

工事名	
図面名	施工承認参考図(セットバック)
作成年月日	
縮尺	図面番号 /
	刈田町
事業者名	

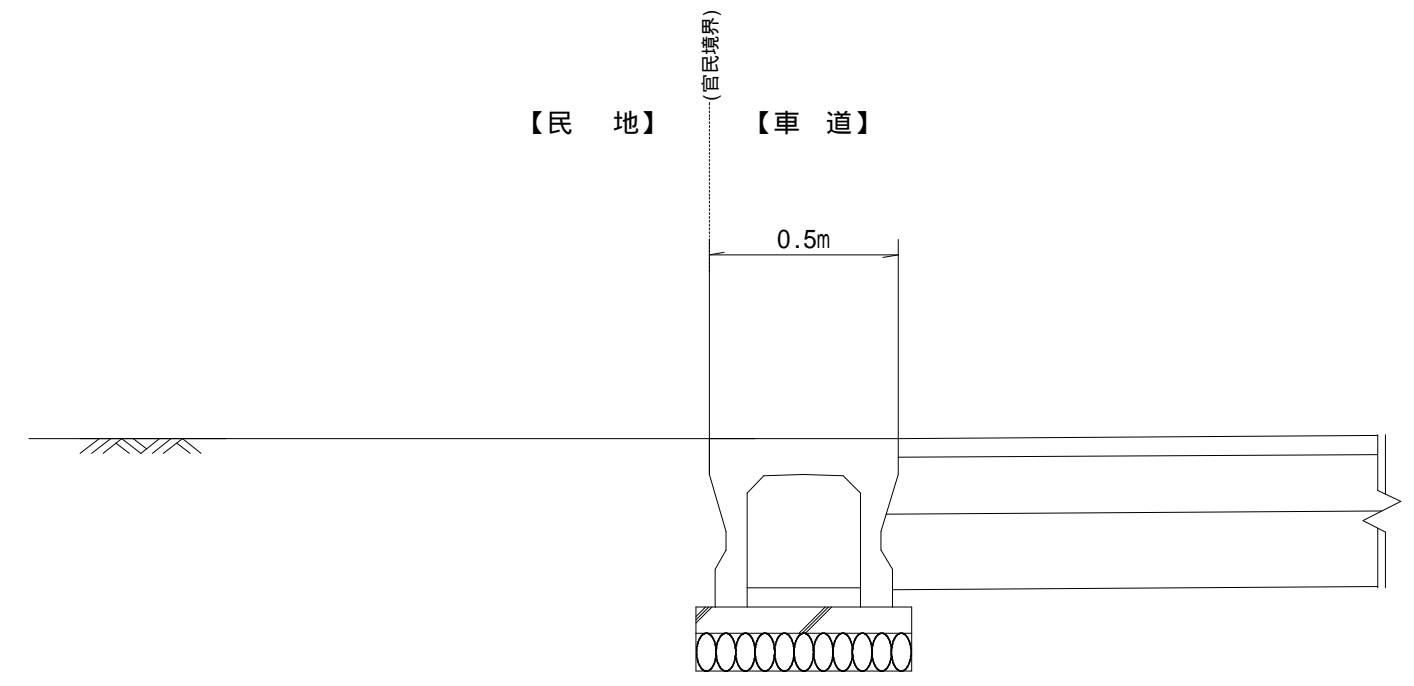
# セットバック(寄附)時の道路改良(例)

本図面は、セットバックに伴う道路改良の一例を示したものです。実際の申請にあたっては、現地をよくご確認ください。現地との差異が生じた場合承認取り消しの恐れがあります。

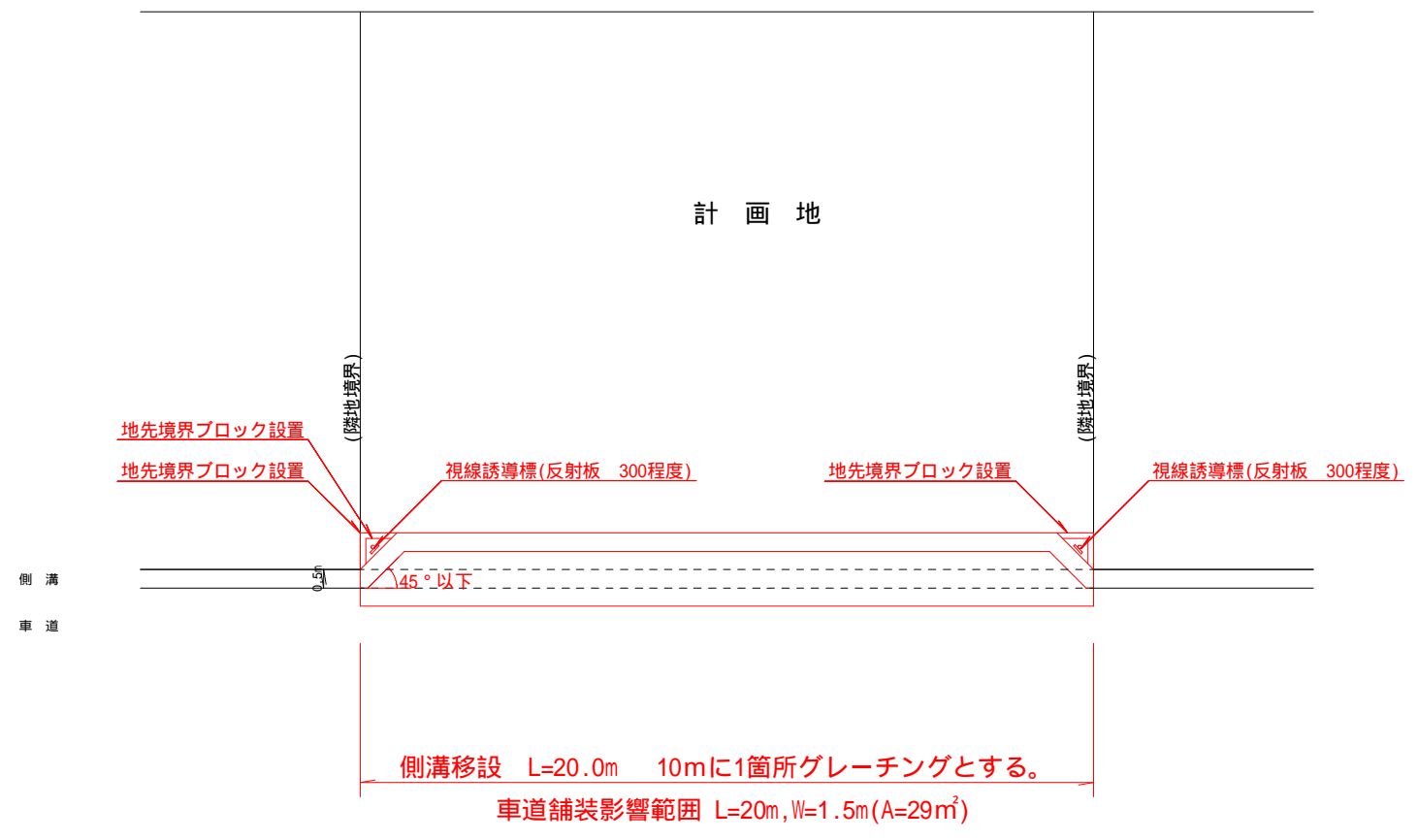
( 現況平面図 ) A=1/200



( 現況横断面図 ) S=1/20



( 計画平面図 ) A=1/200



( 計画横断面図 ) S=1/20

